

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ゆずの家		
○保護者評価実施期間	R6年10月18日		～ R6年11月16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	R6年10月18日		～ R6年11月8日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	11/19/2024		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節に応じた製作、活動に取り組んでいる	担当を変えてマンネリ化にならない様にして いる 四季や季節の行事などを通じて心身共に豊か で健康に過ごせるように取り組んでいる ワンフロアなので離席しても戻って来やす い	前年とは違う様に取り組みたい 流行りも取り入れて社会を知ってほしい
2	年齢層が幅広く様々な年齢のお友達と関りが 持てる事	どの年齢の子も参加出来るようにプログラム を考えている 年齢によって役割を変えている	今後も様々なアプローチによってプログラム を考えどの子にも必要な支援に結びつくよう にしたい
3	公園や畑、田んぼ、外出など外での活動も積 極的に行っている	収穫したものをクッキングやおやつで提供し 食育に取り組んでいる 社会のマナーなどを伝える機会がある	地域社会との共存を伝えながら過ごせる様に 取り組みたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	昔の日本家屋の建物で構造上の問題がある事	事業所の敷居が低く身長のある子は頭を下げ ないとあたる可能性がある為「気をつけて」 などの声掛けが必要。怪我をしない様に席の 配置などを考慮している ワンフロアなのでスタッフの目が届きやす いがしっかりと区切りがないので音の遮 断が難しい	構造上の問題の為改善が難しい。今後も声掛 けなどを行い安全に配慮します
2	地域の小学校高学年は製作などの時間が短い	短時間で出来るように工夫している 製作の工程を短縮している	長期休みの時に時間をかけて行う
3	年齢の幅が広くプログラムの立案が難しい	年齢に伴って興味のあるなし、出来る出来な いの幅が広い為難しい	個人課題に積極的に取り組み出来ることを増 やし、楽しみながらプログラムに参加できる ように取り組みます